

CSAJ 小冊子

Move forward & Toward

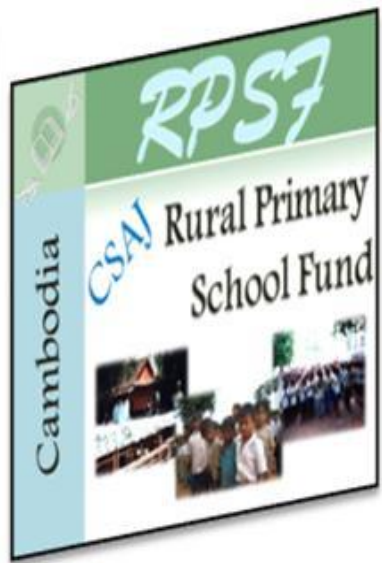
"A sustainable stability & interactive community"



សមាគមនិស្សិតខ្មែរនៅប្រទេសជប៉ុន
在日カンボジア留学生協会
Cambodian Students Association in Japan



<http://www.csaj-khmer.org/newsite/>



1994-2010

目次

↳ 会長からのご挨拶

↳ CSAJ の概要

I. CSAJ について

1. CSAJ の地域代表

2. CSAJ の使命

II. CSAJ プロジェクトと財務報告書

1. 小学校基金

2. 作文大会

3. 地域住民支援プロジェクト

III. 寄贈者へのメッセージ

IV. 委員会と連絡先

1. CSAJ 常任委員会

2. CSAJ 実行委員会

V. CSAJ 2010 年度カレンダー

VI. 新顔のための役に立つ情報

会長からのご挨拶

定款に定められた当初の使命・任務・方針のもとで、CSAJは財務の透明性及び政治的中立性を維持しつつ、在日カンボジア留学生間に情報を提供し続けております。

我々の主要な信念は、既存の学生間関係だけではなく、関東・中部・関西及び九州いわゆる地域の代表者間の友好関係を維持し、強化することです。そして、カンボジア留学生団体の成長及び繁栄を目指して取り組んでおります。

CSAJ 委員会は『Help Our Community』、作文大会、チャリティイベント、学術フォーラム等いわゆる CSAJ プロジェクトの持続性のために、惜しまずに努力し続けております。

この小冊子は、カンボジアにおける遠隔の村人を飢饉や無力から救うためのプロジェクト等、すなわち我々の学生団体の活動にいつも参加し、寄与していただいた寄贈者の皆様、CSAJ のパートナー及び在日カンボジア留学生の意識を高める目的で、第1版出版されました。この小冊子を通じて、我々は今日までに成し遂げたプロジェクトの結果及び財務状況についてご報告させていただきます。

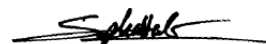
この小冊子により、創造・革新の拠点となり、貧者を救う組織でもあり、在日カンボジア留学生のためでもある CSAJ に対して、皆様からもっと参加・寄与・関心を持っていただければ幸いです。

我々と一緒に！小さくてもいいが、前に踏み出しましょう！

皆様のご協力により、この学生団体、カンボジア・日本両国間の友好関係、カンボジアでの貧者及び無力の人々の生活を繁栄させることができると信じております。

東京 2010 年 6 月 6 日

CSAJ 会長



ヘイン ソパー

CSAJ の概要

CSAJ: 在日カンボジア留学生協会(Cambodian Students Association in Japan)

立場: 非政治・非宗教

主要な活動:

- 在日カンボジア留学生を支援すること
- 日本においてカンボジアの文化を伝達すること
- 日本ーカンボジアの友好関係を強化すること
- カンボジアの発展に貢献すること

地域代表: 関東(CSAK), 名古屋 (CSAN), 関西 (KSAK), 九州 (ACSK)

委員会: 12人 + 地域代表者

会員: 在日カンボジア留学生全員

プロジェクト:

- 地方小学校基金(RPSF)
- 作文大会 (CEC)
- 地域住民支援プロジェクト(HOC)

パートナー:

- 在日カンボジア大使館
- カンボジア元日本学留学生協会(JAC)
- 日本カンボジア学生会議(CJSC)
- ブラステル株式会社(Brastel Co.)
- 在日アセアン青年ネットワーク(AYNJ)
- その他

I. CSAJ について

CSAJとは『Cambodian Students Association in Japan = 在日カンボジア留学生協会』の略で、日本政府がカンボジア留学生受け入れを復活してから2年後、すなわち1994年に設立されました。

CSAJの存続は、在日カンボジア留学生、在日カンボジア大使館、関連団体及び日本人の皆様による参加・寄与及びボランティア精神で支えられてきました。

CSAJの本源目的は、在日カンボジア留学生間を結びつけ、皆で一緒に寂しさを克服することです。そして、日本に留学するにあたって、勉強することだけでなく、日本人及び他国の留学生との文化交流等の目的で、CSAJの存在の意義となります。

在日カンボジア留学生の人数が徐々に上昇するにつれて、CSAJはより一層カンボジア並びに日本社会で活躍し続けてきました。そして、我が先輩たちは、様々なCSAJイベントを通じて、コミット・創造・献身の精神で在日カンボジア留学生間を調和することに加えて、カンボジアにおける貧者を支援し、カンボジアを発展させる目的で多くの新プロジェクト立ち上げ、遠隔の学校の学生に文房具や教材等を配布したり、貧困な家族にサポートしたりして、募金活動など今日までCSAJの活動を拡大してきました。

CSAJはCSAK、CSAN、KCSA及びKSAK四つの地域のカンボジア留学生団体により構成されます。

1. CSAJの地域代表

CSAK

CSAKとは『Cambodian students Association in Kanto = 在関東カンボジア留学生協会』の略であり、在日カンボジア留学生協会(CSAJ)の地域代表の一つです。ただ、北陸、東北及び北海道地域に滞在しているカンボジア留学生が非常に少ないため、それらの地域のカンボジア留学生もCSAKに所属するようになりました。CSAJの定款に示された目標を達成するために、CSAKは他のCSAJ代表と協力し、重要な役割を果たしています。CSAKの中核的な使命は、社会と学術活動を促進し、活発な参加とボランティア活動を通じて、カンボジア留学生間のネットワーク、友好及び相互理解を強化することです。

CSAKは毎年様々なイベントを主催しております。例えば、カンボジア新年会、歓迎会、送別会、スポーツ大会、チャリティーイベント、文化祭等があります。2010年度にCSAKはCSAJの代表として選任されているので、CSAKの多くのイベントはCSAJの名で行われています。

CSAN

CSANとは『Cambodian Students Association in Nagoya = 在名古屋カンボジア留学生協会』の略で、在日カンボジア留学生協会(CSAJ)に所属し、2003年後半に名古屋大学のカンボジア留学生を主に、名古屋に滞在するカンボジア留学生に設立されました。CSANの3つの基本的な目標は、①名古屋に滞在するカンボジア留学生間及び他の地方のカンボジア留学生との団結を強化すること②名古屋のカンボジア留学生の順調な生活を実現させること③学術・文化に対する意識を促進することです。

CSANの委員会は会長、副会長、秘書、財務係、文化交流係、IT係に構成されています。CSANの会員は文字通り、名古屋地域及びその近所に滞在しているカンボジア留学生です。CSANの主な学術研究会は三つあり、名古屋大学のカンボジア留学生に定期的に行われています。その三つの研究会は、①カンボジアセミナー②学術的討論会③カンボジア経済イニシアティブです。また、毎年様々なイベントが主催され、そのイベントは内部イベントと外部イベントに分類できます。内部のイベントには歓迎会、送別会、卒業式、カンボジア新年会、大会、名古屋訪問のカンボジア人の案内等あります。一方、外部イベントには外部との共同演技会、名古屋近所のカンボジア留学生との協力、日本人かつ他の留学生との学術・文化交流会などがあります。

詳細に関しては以下のサイトをご覧ください：<http://nagoya.csaj-khmer.org/KCSA>

KSAK

KSAKとは『**Khmer Students Association in Kansai = 在関西カンボジア留学生協会**』の略で、在日カンボジア留学生協会(CSAJ)の関西地方代表です。**KSAK**は関西圏に滞在するカンボジア人留学生間のネットワーク、友好関係および相互援助を強化するために、非政治性のもとで、2004年に設立されており、募金活動・文化交流等のように今日まで拡大してきました。2010年現在に41人のカンボジア人留学生は大阪府、京都府、兵庫県と福井県の各大学で勉強しています。**KSAK**は、在日カンボジア人留学生間の友好関係を強化するために、CSAJ及び他の地方代表と協力して働いています。他の地方代表と同様に、**KSAK**は毎年カンボジア支援プロジェクトのための募金活動、文化交流、送別会あるいは祝賀パーティー及びカンボジア新年会という活動を行っています。

ACSK

ACSKとは『**Association for Cambodian Students in Kyushu = 在九州カンボジア留学生協会**』の略で、在日カンボジア留学生間の相互理解を深め、新入生を支援し、日本においてカンボジア文化を伝達していくために、設立された学生団体です。**ACSK**はカンボジア留学生間の学術的・社会的情報共有のプラットフォームとして存在しています。**ACSK**の主要な目的は、日本人及び他国の留学生との文化交流を強化すること、ボランティア活動と募金活動に参加すること、カンボジア留学生と同窓生間のネットワークを維持すること、新顔のカンボジア留学生を支援することです。

ACSKは『**Awareness Raising**』及び農村貧困小学生への寄付というチャリティー運動を行っています。その基金は在九州カンボジア留学生の年会費、関係団体、日本人ボランティアと他の寄付からなつたものです。**ACSK**はその寄付金を使い、本・ペン・鉛筆・消しゴム等の文房具や教材を買い、子供達に配布します。その上、貧困な子供達の意識を高め、志・夢を持たせるために、**ACSK**委員会は動機づけスピーチを行います。

2. CSAJの使命

- 日本人及び他国の留学生との文化交流・相互理解・情報交換を促進すること
- 在日カンボジア留学生と、日本人及び他国の留学生間の友好関係を深めること
- 年に2回発行されるCSAJの小冊子を通して、在日カンボジア留学生に有用な情報を提供すること

- カンボジア留学生を支援すること
- カンボジアにおける貧困な小学生に文房具などを配布すること

II. CSAJ プロジェクトと財務報告

カンボジアの発展に貢献するために、CSAJ プロジェクトは、主に教育・貧困削減の2つの分野に焦点を当てます。それらのプロジェクトは以下あります。

1. 小学校基金プロジェクト

援助の有効性と持続性を実現するために、受贈校の選択する方法は新たに提案されました。このため、2009年度にカンボジアにおける遠隔の小学校を選択する際に、新しい方法が導入されました。カンボジア元日本留学生協会(JAC)のサポートのもとで、CSAJは当該基金の申請書を作成し、CSAJ-JACコーディネータを通して多くの田舎の小学校に配布しました。当該基金の申請書は、窮地に直面している小学校の中で、基金の寄付によって大きく長期的な影響を受ける学校を優先的に選択する書類となります。

基金の効果が長く持つために、寄付する際に、受贈校が意思決定にかかわる必要があるとCSAJは信じております。この理由で、CSAJは受贈校のニーズを聞きだし、意思決定を受贈校に任せます。また、皆様からの寄付金の有効を最大化するために、CSAJは現地人の知識とリソースを活用しました。

学校の選択は現実のニーズと困窮の状況のもとに決められます。2009年度に、JACの協力でコンボンスプー県の二つの小学校は選ばれた。

テーブル1:2009年度田舎の小学校基金 (CSAJ/CSAK 2009年度財務報告書)

学校	カンボジア地図	\$25
	世界地図	\$15
	野菜と果物のポスター	\$18
	クメール子音のカード	\$8
	コンパス	\$28
	ペン	\$23
	ランドセル	\$14
	消しゴム	\$6
	本	\$12
	定規	\$3
	鉛筆	\$4
	学生	ノートブック、ペン、鉛筆などの450セット
交通費とその他	交通費	\$50
	イベント参加者のための食事代とその他	\$55
合計		\$711

2. 作文大会

作文大会は、2008年3月1日に初めてCSAJ委員会により立ち上げられたプロジェクトです。このプロジェクトの目的は、若いカンボジア人学生に自分の社会問題やニーズについて考える機会を与え、実際の自分の経験や意見の公開を促進することです。

このプロジェクトでは、23歳以下の在カンボジアのカンボジア人学生を対象として、応募者はCSAJ委員会によって事前に決められた3つのテーマの中から1つを選んで、作文を書いて、提出します。

第1回目の選考では、CSAJ委員会が優れた作品を上位10名選抜します。次に、第1回目の選考を通過した10名の学生は、大学の教授、JAC及びCSAJの代表の審査委員の前でプノンペンでプレゼンテーションしてもらいます。その時、プノンペン以外で住んでいる候補者に対して、CSAJは交通費や宿泊費を支給します。

このプロジェクトを初めて立ち上げてから、応募者数は2008年に39名から2009年に65名に著しく上昇しました。

表 2. 2009 年度作文大会 (CSAJ/CSAK 2009 年度最終報告書)

最優秀賞賞金	\$200
優秀賞賞金	150
佳作賞金	100
奨励賞賞金	70
印刷費	47
郵送費	50
メダル	50
ホール賃貸料	11
合計	\$678

詳細に関しては以下のサイトをご覧ください→<http://essaycontest.csaj-khmer.org/>

3. Help Our Community Project (地域住民支援プロジェクト)

HOCは2007年12月に在関東カンボジア留学生協会によって設立され、2008年1月に公式的に在日カンボジア留学生協会(CSAJ)の教育的チャリティープロジェクトになりました。HOCの哲学は「魚を一匹与えれば、彼はその日の食事に困らない。魚の釣り方を教えれば、彼は一生食事に困らない」という古い諺と同じように付けられました。

HOCの目標は熱意を引き起こし、環境・教育・社会道徳及び経済発展の場面における社会貢献を目指して、若者及び有能な団体の創造力を行動に移す手段を与えることです。

HOCは三つの『I』の戦略に基づいて若者の社会貢献を促進しています。

- 若者に自分の地域社会の問題・ニーズ及び機会などについて**認識させること(Inform)**
- 自分の地域社会に対する責任を持つように**刺激すること(Inspire)**
- 住民サービス(Citizen Service)・市民リーダーシップ(Civic Leadership)及び社会起業(Social Entrepreneurship)を通じて公正で平和な社会を目指すという共通なビジョンあるいは目標設定に対する行動に**巻き込ませる(Involve)**

HOCは各プロジェクトに対して500～1000米ドルの予算を与えます。また、プロジェクトの期間制限はないが、該当する社会あるいは人々に長期のインパクトが期待されます。

HOCに参加したい若者の団体がHOC委員会に提案プロジェクトの詳細を提出必要があります。そして、提案されたプロジェクトが、財務の透明性、効率性、コミュニティーへの貢献度及び実行団体の信頼性に基づいて選択されます。

2009年において、HOC委員会には12のプロジェクトが提案され、4つ選択されたが、CSAJの予算に制限があり、3つのプロジェクトにだけに資金を与えました。

表3: 2009年度地域住民支援プロジェクト(HOC)(CSAJ/CSAK 2009年度財務報告書)

最も貧しい団体プロジェクトの農業生活支援プロジェクト	1000ドル
地方若者プロジェクトの雇用創出及び農業技術支援プロジェクト	1000ドル
発展への思考プロジェクト	250ドル
交通費	80ドル
合計	2330ドル

各プロジェクトの詳細・進捗などは以下のリンクでご覧下さい

<http://helpourcommunity.csaj-khmer.org/index.html>

III. 寄贈者へのメッセージ

CSAJは、日頃から支援してきた寄贈者の皆様、特に協会の存続・繁栄のために惜しまずに貢献してきたCSAJ創設者に対して心より敬意と感謝の意を表します。

また、いつもあらゆるCSAJの行事に参加し、特にCSAJプロジェクトをサポートしてきた在日カンボジア留学生、在日カンボジア人、日本人、関連学生団体に対して心から厚く感謝申し上げます。皆様のご支援は、この協会の繁栄だけでなく、カンボジアにおける貧者及び無力の人々を救うこともできます。これは国の発展と貧困の削減にも貢献します。

毎年、チャリティー・イベントで皆様から募った寄付金は、直接・間接的に貧者を援助することに使用されます。

上述したように、皆様の寄付金は、教育分野を奨励し、カンボジアの生活水準を上げるために、3つのプロジェクトに割り当てられます。我々は、募った寄付金を最もニーズとなる人々に的中に割り当てることを取り組んでおります。

皆様の継続的なご支援・ご参加に大変感謝しております。皆様の寄付はいくらであっても、必要な人にとって非常に貴重です。

最後に、皆様のご成功及びご健勝を心よりお祈りいたします。

在日カンボジア留学生協会の会長

2010年度在日カンボジア留学生協会の委員

IV. 組織概要

1. 委員会

Ms. Heng Sopha	代表	早稲田大学	sopha_heng@yahoo.com
Ms. Leang Sokhom	副代表	名古屋大学	leangsokhom@yahoo.com
Ms. Chim Solyda	副代表	大阪大学	zhuangbili@yahoo.com
Mr. Chheamphan Viriya	副代表	立命館アジア太平洋大学	mechelangelo@gmail.com

2. 執行委員会

氏名	担当	所属大学	連絡先
Ms. Heng Sopha	会長	早稲田大学	sopha_heng@yahoo.com
Mr. So Yada	副会長	早稲田大学	so_yada@yahoo.com
Mr. Leng Vandy	総務	東京大学	leng_vandy@yahoo.com
Ms. Aing Heak	東北	東北大学	aingheak@yahoo.com
Mr. Hak Pheara	アカデミック	一橋大学	phearahak@csaj-khmer.org
Mr. Nom Bunnarith	学生サポート	一橋大学	bunnarithnom@gmail.com
Ms. Saran Sopha	広報	一橋大学	sophasaran@gmail.com
Ms. Som Chanthida	プロトコル	東京大学	thida_ruppdot@yahoo.com
Mr. Eath Chansokphea	会計	明治大学	chansokphea1985@yahoo.co.jp
Mr. Peng Minea	監査	電気通信大学	pengminea1@yahoo.co.uk
Ms. In Chan Borey	文化	一橋大学	boreyin@yahoo.com
Mr. Ny Sokhour	IT	早稲田大学	sokhourny@yahoo.com
Mr. Yem Vibol	IT	筑波大学	yemvibol@yahoo.com
Mr. Kruey Vanna	IT	早稲田大学	krueyvanna@gmail.com
Mr. Chhun Chamrong	広報	職業能力開発総合 大学校	chhunc@yahoo.com

IV. CSAJ 2010 カレンダー

日付	活動
1月	大使館への訪問、CSAJ 小冊子の内容
2月	作文大会と地域住民支援プロジェクトを開催する
3月	春期の卒業生のための送別会、CSAJ 小冊子の改訂 CSAJ 年中活動のフライヤーまたは小冊子
4月	お花見、歓迎会とお正月のパーティ
5月	スポーツ(ゴールデンウィーク); CSAJ の旅行; ASEAN と文化イベント CSAJ チャリティ小冊子と昨年報告
6月	チャリティイベント(6月遅く);作文大会の最初選考
7月	作文大会最初結果
8月	地方の小学校基金、作文大会、地域住民支援プロジェクト(カンボジア)
9月	JDS と Yumiori 留学生の歓迎;9月の卒業生のための送別会
10月	CSAJ と地域との報告準備、 CSAJ または CSAJ チャリティ小冊子と年次報告との準備
11月	AYNJ+文化フェスティバル
12月	アカデミックフォーラム; CSAJ 活動の報告; 年末パーティー; CSAJ の選挙

V. CSAJ ページによる学生に対する情報

新入生

- Life and study in Japan (CSAJ2008)
http://www.csaj-khmer.org/newsite/index.php?option=com_docman&task=doc_view&gid=42&tmpl=component&format=raw&Itemid=54&lang=en
- Advice for new comers: JICA or JICE student (Mr. **KONG Chanveasna**)
http://www.csaj-khmer.org/newsite/index.php?option=com_content&view=article&id=58%3Aadvice-for-newcomers&catid=68%3Atips-for-newcommers&Itemid=91&lang=en
- How to prepare yourself for life and study in Japan: Khmer version (CSAJ2003)
<http://www.csaj-khmer.org/newsite/pdf/advice/advice2003.pdf>
- How to prepare yourself for life and study in Japan: English version (CSAJ2002)
<http://www.csaj-khmer.org/newsite/pdf/advice/advice2002.pdf>
- Jobs should be done
http://www.csaj-khmer.org/newsite/index.php?option=com_content&view=article&id=57%3Ajobs-should-be-done&catid=68%3Atips-for-newcommers&Itemid=91&lang=en

一般学生

- Students can find information or download some past research papers or articles related to the Education, Economics, Laws and Politics by browsing through this link:
http://www.csaj-khmer.org/newsite/index.php?option=com_docman&task=cat_view&gid=46&Itemid=54&lang=en